

第41回総会 迫る!

年に一度の総会が7月13日(土曜日)に開かれます。卒業後30,35,40,45年という節目の方々が、楽しい企画を進めています。ぜひご出席下さい。

(詳細は2ページに)

- 【日時】 7月13日(土曜日)
14時 受け付け開始
15時 総会開会
16時 懇親会開会(18時閉会予定)
- 【会場】 如水会館 千代田区一ツ橋2-1-1
☎03-3261-1102
- 【会費】 一般 8,000円 学生 無料



- 【交通】 ●神保町下車歩3分(都営三田線・新宿線・営団半蔵門線)
- 竹橋下車歩4分(営団東西線)

新校長に 65期 小山 壽一氏



小山 壽一 校長(挨拶)

変わらぬ活気、生徒の意欲 五日制でも個の実践生かす

今年春の訪れが早く、桜が咲き乱れる中で、393名の新入生を迎え、新年度をスタート致しました。本校は、全日制、定時制を合計すると31学級、生徒数1186名にのぼる、県下最大規模校であります。かつての木造校舎や部室は、昭和50

さて、本校の教育方針は「平和的な国家・社会の形成者として、真理と正義を愛し、個性豊かな自

道とは結果として学校全体において実現されるもの(文武両道の学校)ではなく、

彼らは高校時代3年間、蹴球部でサッカーボ

年度から始まった校舎全面改築によって姿を消しました。しかし、古城の門、土堀、お堀は昔の佇まいを今に留めています。また、勉学に、クラブ活動に意欲的に取り組む熱気と活気にあふれる生徒諸君の姿は、昔も今も変わることはありません。さて、本校の教育方針は「平和的な国家・社会の形成者として、真理と正義を愛し、個性豊かな自

主的精神に満ちた資質を養う」ことにあります。文武両道、自学自習の伝統はこの教育方針の下で培われたものであると思っております。今年度から学校五日制が完全実施となったことに伴い、全国的に学力問題が議論されています。幸い本校では同窓会のご好意により、土曜日、日曜日にも同窓会館の学習室を開放していただき、学習できるようなっています。文武両道とは結果として学校全体において実現されるもの(文武両道の学校)ではなく、

情熱に期待

65期代表幹事 上原 昇

2.26にホテルフロラシオン青山へ40名が集った。54期は毎年新年会で、メンバーが講演をするのが恒例となっているが、今年も、久昌喜代江さんが「快適な老後を過ごすために」と題して講演し、これからの過ごし方について同期生が真剣に傾聴した。

特に病気になる時はどう対処すればよいか、今の医学の進歩なら何も心配することはない。そして、もし最期を迎えるとしたら病院か自宅か、という話にも進み、予定の45分を20分も超過する意義のある名講演であった。

続いて懇談会、市河君の軽妙な進行で、3時間に及ぶ新年パーティを閉じた。中で、今秋は、有志が中国旅行をしようという案も出て、検討課題とし、希望者を募る方向に持っていこうということになった。

なお、来年の講演は、東洋冷蔵社長の神津勝重君に「鮪」の話をお聞きする予定です。海無し県の出身の皆さん、大勢ご参加をお待ちします。

(54期 馬場 武彦)

ールに情熱を注ぎ込 にかける情熱が、んでいました。文武 きつと母校をさら両道は行い難いこと に元気にしてくれですが、部活の後、 ると期待していま彼が市の図書館で勉 す。
(編集部注)校長先生の挨拶は一部省略しました



第41回総会

うえだ 67号 P2

●ご案内●

実行委員は、卒業後30,35,40,45周年の期の方々をお願いしています。
今回は55、60、65、70期が担当します。

●式次第●

7月13日(土) 於 如水会館

第一部 定期総会

会長挨拶／定例議事／新執行部選出
笠原本部同窓会理事長挨拶 ほか

第二部 懇親会

大会実行委員長挨拶 ほか



▲新卒者と母校の先生方(前回)

●平成13年度会務報告案●

- (1) 第40回総会開催 13年7月14日 如水会館：232人参加
- (2) 母校へのパソコン募金、目標の200万円達成
- (3) 関東同窓会CD名簿 600枚作成、記念配布
- (4) 会報の発行 (65号、66号 特集「関東同窓会の歩み」)
- (5) 中間法人問題の検討、預金名寄せ対応
- (6) 年会費納入 622人(前年比+61人) 運営基金26人(前年比-7人)
- (7) 母校へのOB著作寄贈 (52期小山亮志氏ら)
- (8) 県同窓連、東信同窓連への参加 (県事務局長に山崎相談役就任)
- (9) ホームページ (登録480人)

平成13年度決算報告(案)

13.4/1~14.3/31

(単位:円)

収入の部			
科目	予算	決算	差額
前期繰越金	2,863,283	2,863,283	0
大会費収入	1,800,000	1,672,000	-128,000
会報広告料	200,000	100,000	-100,000
年会費収入	2,500,000	2,646,000	146,000
会議費収入	300,000	334,000	34,000
雑収入	100,000	221,240	121,240
受取利息収入	0	144	144
記念事業収入	200,000	224,000	24,000
(小計)	5,100,000	5,197,384	97,384
合計	7,963,283	8,060,667	97,384

支出の部			
科目	予算	決算	差額
大会費	1,300,000	1,277,155	-22,845
会報費	2,400,000	1,706,964	-693,036
交通費	100,000	52,960	-47,040
通信費	100,000	95,560	-4,440
会議費	600,000	781,992	181,992
渉外費	200,000	217,735	17,735
印刷費	100,000	40,521	-59,479
事務費	200,000	176,455	-23,545
雑費	100,000	93,141	-6,859
CD作成費	0	1,814,203	1,814,203
(小計)	5,100,000	6,256,686	1,156,686
次期繰越金	2,863,283	1,803,981	-1,059,302
合計	7,963,283	8,060,667	97,384

(注) 記念事業収入は、前期に実施した母校へのパソコン贈呈事業費の本年度受入額である。

平成14年度予算(案)

14.4/1~15.3/31

収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
前期繰越金	1,803,981	大会費	1,500,000
		会報費	2,200,000
大会費収入	2,000,000	交通費	100,000
会報広告料	200,000	通信費	100,000
年会費収入	2,600,000	会議費	700,000
会議費収入	300,000	渉外費	200,000
雑収入	100,000	印刷費	100,000
受取利息収入	0	事務費	200,000
		雑費	100,000
(小計)	5,200,000	(小計)	5,200,000
		予備費	1,803,981
合計	7,003,981	合計	7,003,981

基金特別勘定 14.3.31現在

科目	前期繰越	当期	期末残高
運営基金	8,550,000	260,000	8,810,000
同利息	2,449,600	7,664	2,457,264
合計	10,999,600	267,664	11,267,264

一般会計・特別会計総括表 14.3.31現在

科目	金額	科目	金額
現金	592,315	運営基金	11,267,264
普通預金	9,755,180		
郵便振替	2,723,750		
		次期繰越金	1,803,981
合計	13,071,245	合計	13,071,245

普通預金三井住友 / 神田小川町

郵便振替 神田淡路町

(備品パソコン一式1台)

●平成14年度会務計画案●

- (1) 第41回総会
14年7月13日(土)
55,60,65,70期が当番期
- (2) 会報の発行
67号 6月上旬
68号 11月下旬
- (3) 共同法人問題、拠点確保などの検討
- (4) 独自ホームページ開設の検討、コンテンツ強化策
- (5) 年会費納入率の向上
- (6) 幹事会組織の強化、代表幹事複数制の活用
- (7) 母校へOB著作を贈る運動
- (8) 各同窓連との親睦交流など

●平成13年度決算報告案・平成14年度予算案●



◆年会費 & 運営基金 納入者氏名

◆平成13年10月15日～平成14年3月31日までの納入者。 ◆氏名の後の数字は、複数年の会費を平成何年まで納入されているかを示しています。 ◆お問い合わせは、事務局・幹事長宮島まで (TEL、Fax 045-864-1664)

●会費の納入にご協力ください。 なお、36期以前の会員は、会費が免除されます。

31期 土屋学21 矢ヶ崎広一13 山口宗吉13 32期 清水信13 36期 宮下春三14 37期 大塚次郎14 39期 大塚唯男13 40期 石木林15 井本公一19 上野豊重15 大塚今朝信13 荻原愈17 小山信平17 竹内武弥13 森山博司25 柳沢喜三郎14 吉田光輝19 渡辺久雄20 41期 生島信夫16 金沢光男22 清水栄一13 42期 折田義雄20 小林孝雄15 真山勝美13	宮本武16 山邊賢四郎13 横山十四男24 渡辺忠良13 43期 梅田實15 清水哲夫19 田中重樹14 土屋啓17 向山光男14 横沢昭安22 44-5期 入山和太次15 内海辰三15 北沢守18 44-4期 児玉志郎16 小林一雄14 中村司13 柳沢清史13 山極栄司14 45期 掛川輝夫14 山邊力15 46期 高柳直樹17 竹内恵三16 田中重徳13 林定幸13 吉村賢治16 47期 飯田久夫17	上野平八郎13 小山邦朋16 佐藤一郎14 島津虔一14 田澤徹14 西沢祥平23 牧内操19 丸山栄一28 三浦嘉治25 水野純18 三井芳郎15 宮原俊雄34 宮原信治13 山崎繁廣15 48期 相田俊一14 井出洋二郎14 浦田光雄18 大平暁14 尾山正徳13 唐澤俊雄13 小林富士雄24 小林芳彦15 下村正雄17 春原寛28 高柳直樹17 竹内恵三16 田中重徳13 平林直之17 堀内惇15 三浦幸雄15 49期	青木喜久弥16 芦田純15 井出和彦13 上野貞夫15 清水茂雄14 銭澤末治17 高野郁雄13 田中達夫13 鶴見慎一郎15 永島啓二14 中山典之17 牧内泰道29 宮坂博26 柳沢敏郎22 四方光13 50期 永六輔13 大塚文芳13 金井忠雄30 北川嘉一13 久保長行13 児玉忠雄19 小林幸夫13 小山羊之介44 清水章男16 高倉三郎13 堀内健二17 間庭秀人18 翠川勲14 宮本嘉興20 室賀超八郎15 山田秀昭13	山邊孔一26 渡辺一雄14 渡辺洋一28 51期 飯塚寿17 内久根孝一17 小胎治雄18 金井高男16 蒲生卓磨13 小林祐二17 龍野勇介16 徳永慈宏15 成澤誠司33 丸山弘17 山形喜昭18 山邊俊一14 山本久夫15 52期 青木功27 青柳位沙男20 生駒利行22 稲垣正武15 片山浩之21 小林俊憲25 小林孝典26 関正利16 竹鼻幸男14 松崎義一15 三浦健一13 53期 出野今朝雄13 大久保正寿13	大久保慶次郎17 大塚敬夫15 小林忠夫13 清水聖13 藤森善也14 堀内基之14 堀内忠久18 増田隅雄19 宮川澄男15 村松厚16 山岸一夫20 渡辺百枝17 54期 石井光春14 掛川久13 小林干城17 斉藤智巳16 滋野三樹20 篠原克司15 清水等13 土屋勝俊13 中島隆三13 古谷隆男13 前田喜美子13 丸山俊二26 宮崎親作13 宮本昌典14 柳沢明14 横澤武典16 55期 秋山弘志13	荒井恒雄13 川上博美13 倉見英一14 小平栄一郎13 滝澤博20 塚田隆三13 松尾裕13 長谷川正紘14 宮入健二郎15 宮島光男20 毛利義範14 56期 飯高盛龍20 上原清治17 河西邦彦19 神津進20 小山莊司18 塩川邦彦17 竹内仁16 西島幹夫19 平尾充雄20 宮坂卓15 依田幸雄14 57期 久保新一15 戸塚英雄18 箱山雅35 保科政男17 宮下廣勝18 若林紀太15 渡辺静雄15 58期	秋本友雄17 倉島今朝徳28 小林慶三18 城下尚17 滝澤一彦13 土屋毎雄13 中島秀忠19 中村国武22 仁平光義16 林嘉市28 宮原清明13 宮本忠昭28 百瀬和紀20 柳沢義孝13 山村邦夫19 59期 荒井理夫13 川村東13 小林義典20 田村功13 山口元彦13 60期 上村正実13 川上知行13 北原英孝24 沓掛行徳14 小山比呂志13 齊藤建次13 田中誠一14 田中良樹13 田中一穂17 塚田晃17	森田英明13 山本哲之16 61期 今井光信13 奥村喜美子13 高橋宗雄13 細萱英久14 宮島英紀28 望月信18 62期 秋田勇20 市村光志14 岩井重一30 栗山正雄15 小泉邦夫22 近藤晃理13 清水輝夫13 田島善光15 中村格13 深町茂19 藤田格13 63期 中沢秀夫13 中山一彦17 西沢信幸16 山本寿美子19 64期 浅井康彦18 有賀猛15 佐鳥利行13 竹内中和17	中西載慶20 宮坂信之13 山崎一郎16 65期 柴田正文13 高畑悟郎14 66期 清水通男23 宮坂栄一13 67期 内山隆14 山下一雄14 横山秀雄13 68期 前田富生13 松山研治17 69期 清水龍夫15 土屋文男15 宮澤廣15 70期 関充夫13 井出弘13 気田夏子17 柴田壽子13 関雄二13 73期 須貝博14 橋爪宏達13 74期 有賀澄男13	大場英昭15 小宮山伸之15 75期 竹内幸隆15 山田美紀16 76期 堀籠秀直14 79期 清水雄至17 80期 会田信子14 鈴木巴季14 81期 児玉俊一13 82期 芹沢和美13 保科彰治13 84期 長谷川達哉13 山岸勝博13 吉池仁13 86期 住田陽子13 88期 竹鼻秀樹14 90期 飯田茂幸17 小林勤13 92期 翠川哲也13
---	--	---	--	---	--	--	---	--	--	---

運営基金拠出者 ▼42期山邊賢四郎 ▼52期片山浩之 ▼59期小林義典 ▼63期山本寿美子 ▼80期会田信子 ▼84期吉池 仁 (合計6万円。基金元本累計882万円。利子含め運営基金合計1126万7264円)

訃報 ご冥福をお祈り致します

27期	保屋野正清	13. 5. 31
28期	宮原 秀人	13. 10. 23
32期	岩田 光弘	12. 5. 31
34期	工藤 恭治	13. 6. 19
36期	半田 孝康	13. 11. 15
36期	神野 勝男	14. 4. 13
38期	堀 盈次郎	13. 7. 22
40期	上野豊重	10. 12. 5

48期	宮島 勲	13. 8
50期	平林 守人	13. 8. 5
50期	小須田紀元	13. 6. 14
52期	柳沢 孝	13. 7. 23
60期	服部 興治	13. 7. 30

30期田中有一氏の次女の方から 父は平成10年に85歳で逝去し、母もその12日前に急逝していて、二人そろって東部町の寺へ納骨しました。12年末に三回忌を

済ませ、この間は姉と墓参をしてきました。同窓会の発展をお祈りします。

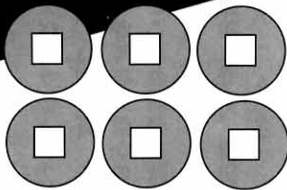
27期柳沢時介氏のご遺族から 今年5月、墓参のため上田に参りました。千曲川を渡り上田城を訪ね、マラソンをしている生徒たちに出会い、若い頃の父の姿に重ね合わせて偲びました。同窓会のこれからの発展をお祈りしています。

祝会報67号

66期 (昭和43年卒業)

次の方々から寄付をいただきました。(総額23万600円)

66期 秋山信吾 有賀悦一郎 石井千里 磯川周治 市川 孝 伊藤富士男 岩片正行	大石雄司 大井建夫 北島良男 清住邦夫 駒津敏洋 小森幸則 笹沢 厚 笹沢和平	清水通男 高寺好一 竹内 進 竹内豊和 田村(越)和枝 中村充夫 宮坂栄一 山極正直	67期 飯島康夫 小林 猛 小松康夫 坂口公一 佐藤陽文 龍野秀雄 谷合(小林)裕子	長谷川栄一 松崎秀樹 松本哲夫 峰村隆二 村越 進 山崎 哲 70期 峰村(金井)雅子
---	--	---	---	--



関東同窓会の歩み



会員総会 40回記念特集

同窓会の関東における活動は、昭和23年4月に開かれた東京支部設立総会が揺籃期、昭和33年4月に開かれた東京支部第1回大会が草創期ということになります。今回は第1回大会以降の歩みを振り返ります。

◆座談会出席者 42期 横山誠之助 47期 牧内操 51期 村田寛
53期 堀内忠久 (司会) 61期 井上剛

総務7清水菊三10宮入清四郎10田中辰之助31宮坂三吉の各氏です。上田から竹内先生が出てこられて、学校との共催の色彩もあった。当日は、在校生が歌った校歌をテープにとって持ってきているが、その時使用するテープレコーダーなども、わざわざ上田から先生方が運んでおられる。会場には前年夏甲子園で活躍した野球部の写真や六文銭の応援旗が飾られ、盛り上がりがあったようです。

会は、まず稲垣氏が「遠き少年の心に還って一夕の歓を尽くされんことを」と挨拶。乾杯の音頭は出席者最古の5期宮下寿氏。恩師小泉清見先生の挨拶もあった。「その昔、謹厳なツメ襟の服に、色チヨークで克明に動植物の絵を板書されてご講義下さった先生の真面目な指導、かつての学窓の生活がつい昨日のように思い出されて来る」と31矢島五郎氏が書いています。

横山 会の様子は宮入支部長が手品をやったのを覚えている。
司会 珍しいのは火曜日の夜にやっていることです。夕方から。それでどうして休みの日にやらないんだという声があったけどみんなの出席を多数にするにはウィークデイの夜がよいと。

横山 それはそうだろうな。当時はまだ土曜日勤務していたからな、一般的には。司会 それでその後も総会は何回か夜やっているんですね。5時受付です。

村田 その会場は農林年金会館でしょう。そこは酒井さんという人が館長でいて便宜をはかってくれた。第1回大会で九段会館を使っただけは清水菊三さんの関係じゃなかったかと思う。昔の軍人会館ですから。清水さんは主計中將をやられた方。珍しい存在で、主計では中將が最高だそうですね。たしか、神科の畑山の出身だと思っ

堀内 この第1回の出席者名簿を見てびつ

くりするのは、5期とか一桁台の人達がいるということですよ。

村田 そうそうたるメンバーでしょう。

堀内 8勝俣稔さんとか、11山浦貫一さんとか。山浦さんは読売か時事通信かの論説主幹で、2、3回どこかの新聞で読んだ記憶があります。

村田 時事です。政治評論家です。勝俣さんは医師で国会議員。

司会 この第1回の準備会で、ある先輩が、「私の会社に甲子園で投手をやった神津君が入ったから連れて来ますよ」なんて発言されていますね。

村田 21期の島田次郎さんでしょう。島田さんの関係で東京ガスに入った人はたくさんいるんですよ。あの頃は、東京ガスの総務にいて、それから常任監査役になられた方です。

牧内 大利根カントリー倶楽部の専務理事支配人にもなって来られて、その頃は私の倶楽部に入っていたんで、挨拶に行ったら、「お、お前よくこんな名門倶楽部のメンバーだな。たいしたもんだなあ」なんてほめられたことがありますよ。(笑い) あそこは安西浩さんと佐藤榮作さんの作ったゴルフ場ですよ。

苦労だった会報の発行

堀内 会報はその時にもう出ているんですか。

村田 いや、会報の第1号は昭和44年から11年後だね。稲垣さんの時。創刊以来私もたずさわったけど、それは大変でしたよ。稲垣先輩や矢島先輩に私の中古の自動車にぎりぎり乗って貰って、上山田のホテルの別棟を一つ借りましてね、

後編

発展期・飛躍期

司会 第1回大会は九段会館で開かれ、300人近く集まりました。この大会の準備会は実に周到に行われました。まず昭和32年11月、羽生校長や高柳先生、竹内先生も出席して各期代表者打合せが開かれました。67名も出席しています。その後十数名で準備会が4回も開かれています。

堀内 (準備会の記録を見ながら) これだけのこと、残すということが大変ですね。

準備会からずっとですからね。横山 やっぱり情熱があったんだよね。そういう。

司会 準備会の主な役員は、(数字は期)

通知係21島田次郎23大森頼雄31玉井康彦31宮坂三吉32高見沢澄平40吉田節生、会場係14稲垣征夫28深井深36清水谷孝尚39松岡仁太郎51神津正夫、進行係18遠藤文介18井出俊一31矢島五郎32村上悠紀雄36葦沢嘉雄、



泊まりがけで、どうしようかなんてやりま
したよ。

堀内 編集委員は何人いたんですか。

村田 編集委員は10人ぐらい名前出ている
けどね、実際には6、7人かな。その中に
半田取一郎さんや花岡椿さん、神野勝男さ
ん。私の車の他に矢鳥さんの車だったかな、
2台ぐらいで行きました。その時に今の題
字も稲垣先輩に宿で書いてもらったんです
よ。なかなか情熱のある先輩がそろって
ました。

編集は最初私が松尾の新聞班にいたとい
うことで私と読売新聞の花岡椿さんやカメラ
が専門の半田取一郎さんがやっていたけど、
その後毎日新聞の清水幾男さん、読売の浅
野さんという先輩がやってくれた。

横山 そうなんだよ、プロがやるからね、
立派なんだよ。

堀内 松尾高校新聞といえば、高校生の新
聞としては大したものでしたね。中身も濃
かったし、新聞そのものの体裁をなしてい
ましたものね。

村田 週刊紙を出したのは、僕の時だから
ね。結構いたんだよ、堀内さんの53期では
池田民雄君や東映に行った吉村晴夫君ら。
司会 高校の新聞なのに広告も入っていま
すしね。

村田 会報は、記事もそうだけど広告を
るのが大変だったですよ。フル回転で飛び
回り。それから10年私はこの会報にたずさ
わりました。そのうち昭和46年に「上田経
済問題懇談会」(現松尾倶楽部)を作った
のですがそれを作った理由の一つに広告の
問題があった。広告も記事もそれぞれ、人
と人の関係ですね。それをとにかくあれだ
け集めるんだから大変だった。何か良いこ
とないかということで、当時若手の中で年
中引っぱり出された小木曾誠さん達、48期
の人を中心に「経済問題懇談会」というの

を作った。 広告を出せるメンバーを異業
種交流の中で集めようじゃないかというの
がそのいくつかの理由の一つにあった。小
木曾さんが2号か1号にその経済問題懇談
会のことを書いていると思うんだけどね。
48期を中心にして47期の牧内先輩を代表幹
事にして、若いところでは君がやれという
ことで私も幹事役をやったね、それで広告
を集める手段にと考えたんですよ。

横山 なるほどね。

村田 それから当時、若い連中はただ集ま
るだけでは意味がない、少し意義のある集
まりにした方がいいじゃないかという考え
もあった。それが同窓会と経済問題懇談会
の相関関係と相乗効果ですね。

つまりそれで総会には経済問題懇談会の会
員も協力を集める、同窓会の会員も増
える、財政的なものも確立できる、という。
横山 なかなかいいアイデアだね。

堀内 そのとおりだけど、その締めくくり
はぜひ、48期の堀内君の功績を一つ評価
してほしい。

村田 そう、牧内先輩のあと、代表幹事が
48期の堀内君さんになって、それで「松尾
倶楽部」という名前に変えたんですよ。
牧内 彼が実に多彩な活動をしてくれて、
それで前回例会が百回記念で、田中康夫知
事が記念講演で講師に来るところまで
できたわけですよ。

堀内 お互いの商売に異業種交流のよう
なことで役立てればということもあつたよ
うですが、何か実績はあつたんでしょうか。

村田 そこまではいかないね。当時は沢山
の人を集めようということではなくて、着
実に核を作っていくということだから、
大体3、40名で、講師を呼んでの勉強会
でしたね。
司会 会報には牧内さんの会社も広告出
していますね。

牧内 いや、なつかしいね。

黄金期のわんだれ会

司会 支部長(会長)は宮入清四郎、稲垣征
夫、島田次郎、大森頼雄、酒井実雄、矢鳥五
郎、神野勝男、小林郷司、横山誠之助、山崎
延秋、薮滋、丸山瑛一と受け継がれていきま
すが・・・

堀内 私は昭和44年から59年まで15年間役員
をやったが、その頃神野勝男さん、伊藤敏郎
さんら36期の人達が大活躍しているんです。
それと40期の小林郷司さんらがしばらくの間
うんとこさ盛り上げましたね。それで本当に
盛り上がったのは、矢鳥五郎さんの時期。

堀内 矢鳥さんの時盛り上がった一番の理由
は何ですか。

牧内 それは個性的な魅力ですよ。あの「東
に浅間の噴煙を望み、西に千曲の清流を聞き・・・」
というあの名セリフ、耳にたこができるほど
聞いたが、あれで九段会館やらの荘重な広間
の中で五郎さんの声が響きわたるわけす
ね、それでヴァーと人の気持ちをつかまえち
やつた。こりゃー凄いとこりに来ちゃつたな
あと。(笑い)

それから、同窓会の運営をどうやってやっ
ていこうかというところで一番役に立ったので
「王陀礼(わんだれ)会」というのがあつた
んですよ。定例会で毎月一回川口の矢鳥鑄工
の会社でやつた。

村田 わんだれ会が集まれば先輩後輩遠慮な
く、おまえ、わんだれと号令かけるあのわん
だれからもじつはんだよね。結構集まって来
ましたよね。役員だけじゃないんですよ。編
集を手伝ってくれる人、事務局を手伝って
くれる人、同窓会に協力するいわゆる汗をか
く人達が集まったんです。寄付を集めるとか、

広告を集めるとか、実際にはそこでみな
進めていたね。定例の役員会はその報告
という感じ。

そして飲んで談論風発ね。その時は先輩
後輩もないわけですよ。昔の先輩はこわ
かったからね。

堀内 ある時36伊藤稔寿郎という先輩が
いて提案をした。「広告は各期ごとに責
任を持たせちゃえ」と。それでまず「俺
達がやらあ」と36期が全面広告を出した
んですよ。それで私も47期の責任を持
せられてやった。その時「中学(上中)
出てから30年」という記事書いたの覚え
ているよ。

村田 その伊藤さんは信州屋というアサ
ヒビール専門の酒屋さんの創業者です。
今、52塚田進一さんがやっているのは伊
藤さんから塚田さんが引き受けてやって
いるんです。

司会 わんだれ会は毎月何人ぐらい集ま
りましたか。

村田 30人ぐらいだね。
堀内 川口でやって毎月30人というのは
たいしたものですね。

牧内 楽しい会でね、先輩後輩の交流が
一気に深まった。そして普段のつき合い
が非常に楽しかったですね。あの頃は私
もまだ30台の前半ですが、大会には会計
報告やつたりしていると、顔も売れ名前
も売れて、何かといえば電話がかかって
きた。33土屋二三男さんという先輩がい
たんですよ。東京ブルトーザという会社
をやっていた。この方も熱心に出てきて
いた方で一時毎日のように「おい行かざ
と。で、行くと「今日はどこ行こうか、
兼松江商に行こうか、東映か」というよ
うに、銀座の端から端まで引つ張られて、
行く先にはそうそうたる先輩がちつと
いて「おう、よく来たな、まき」なんて



毎晩銀座を豪遊してた。(笑い)

堀内 そういう実質的なこともあったわけですね。

牧内 ありがたいことがあったね。東映の先輩と飲みに行くとか女優さんがずらっとくっつくんで楽しかった。(笑い) 役員やって幸せだなあと考えたですよ。関東同窓会の黄金時代ですね。先輩は小滝専務。大川博の片腕といわれた人ですね。

村田 あの時代の先輩というのはよく引っぱり回して飲み歩いたね。だから、矢島さんが「おれはお前の自宅には電話をしないぞ、矢島って名前を聞くと必ず夜の夜中まで引っぱり回されるからと、お前んとこの女房はおっかなくてだめだ。」といっていました。そのくらい、とにかく閑があれば引っぱり出された。

堀内 特に矢島先輩は、夏には海辺に民宿を借り切り、菅平には山荘を作って、そこに人を集めた。

村田 中村礼三先輩が「菅平に行く俺はいつもおさんどん役よ」なんていつておられた。今までの話を聞いていて感じるの、会報出すにしても何をしても猛烈に大勢の人間が顔を合わせてやっているということね。村田 それから土屋二三男さん、宮坂三吉さん、山吹味噌の小山邦朋さんとか何人かの先

輩が「広告足りなかったらいつでも出せ」といつてくれた。ありがたかった。池袋の八峰閣もそうだった。

村田 あその吉岡専務ね。野沢中学の出身なんだけど。矢島先輩に心酔している、役員会の定例会場がそこだった。いつもべろんべろんによっぱらっていて、おもしろい人だったなあ。

村田 面倒見のいい人で、同期会を八峰閣でやると、名簿の修正なんか全部やってくれた。土屋学さんも広告の常連だった。

司会 横山先輩が会長やられて苦労されたのは？

横山 苦労は会長の時よりも副会長の時ね、甲子園の出場(二度目)とかあって、募金や名簿の作成があったからね。あの頃は仕事をやっていたながら昼間外に出て行かなければならない。俺も今の様な境遇ならいつでも出れるけど、当時は黙って出ていくわけだなあ。それも毎日のように。だから後で言われたよ、「お前どこで何やってるんだ」って。みんなで力を合わせて何かをやらなければならぬという時はどうしても行かなければならぬ。だから役員やっていたら皆

さんそれなりの苦労をされているという

ことなんだと思う。

司会 財政的にはどうでしたか。

村田 一時財政的に非常に窮乏状態に陥ったことがあるんだよね、財政についてもきちとした処置をとりたいということで財政問題の委員会を作ったことがある。

横山 そう、矢島さんの終わりの頃財務委員会というのを作ったんだよ。俺も委員だったけど、その頃10万円しかないということ、これでは何もできねえという話が出ていたんだよね。そんなに逼迫しちゃうた。

村田 その時に事務所問題も出た。矢島先輩の所で事務所やっているけどいつまでもそういうことではバトンタッチしていくわけにはいかない、恒常的なものが必要だと。一応それは幹事会に答申として出したけど出ただけで終わった。

堀内 それから神野さんが支部長になった。昭和59年ですよ。名前も関東支部から関東同窓会と変わるんです。それで財政上やむなく、会費納入者のみを会員にするということにして、会費を納めていない人には会報を配らないことにした。(これには色々反対もあってじきに元にもどったけど。あの頃は大変な危機だった。)

のは。横山先輩がやっていた委員会。

横山 そう。

村田 あの頃はまだ景気のいい時でね、信託の利子が5から7%あった。それで本部でもやったのよ。利子で会費をと。

発展期から飛躍期へ

司会 この発展期の成果といえば、会報の発行の他に、松尾倶楽部など横の広がりが出てきたことですね。

堀内 丸山英人さんや小林郷司さんが作った「松尾税友会」もその一つ。58期赤池三男氏の活躍で現在も発展していることを特筆してほしい。

司会 発展期を更に今後「飛躍期」へとつなげていくためには、「女性の会」や各班の会、各通学地区の会など横の会との有機的なつながりを強めながら、更に多くの人の結集を図るといのが課題となるでしょうか。

堀内 それと財政問題、事務所の問題は今後の課題として残っていますね。
司会 そして、私たちの同窓会が更に更に飛躍するために、これからの若い人たちの活躍を期待してこの座談会を終わりと致します。どうもありがとうございました。

会員 短信

(数字は卒業期です)

35 滝澤 正 先ずは「古城の門を出て入って…」の歌だ。懐かしい。

37 新井邦夫 月日の過ぎるのは早いものです。平成12年、百周年の上田高校へ行き、折角来たのだからと百万円を寄付して参りました。ところがこの事が会報に出たのかどうか少しも分かりません。立派な受け取りを頂いてまいりましたが、同窓会で良く調べて欲しい。

い。目下、私は東京・足立区で老人ホームを開設して一年経ち、37期の会長をしています。

(事務局注) 新井先輩のご厚志には上田の同窓会本部事務局で百周年事務担当が対応し、本部事務局長がご挨拶にうかがいました。百周年の寄付は関東同窓会では直接扱っていないため、寄付額について個別のケースを把握していません。新井先輩の

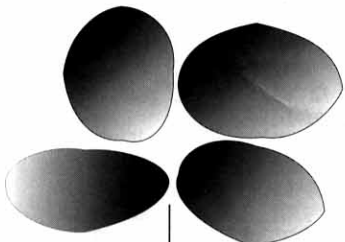
ケースは本部に確認して特に掲載しました。多額のご寄付、ありがとうございます。ますますのご健康を)

37 根津 勇 会報をいつも送って頂きありがとうございます。私は80歳を超えて健康も思うようにならない状況です。今後は会報その他のお知らせを辞退したいと思います。関東同窓会の発展を祈ります。(80歳)

以上の方は会費は不要ですので、今後ともご指導と共に近況などをお知らせください)

39 菊地 博 13年11月23日に行われた第43回神奈川県医師会総会・学術大会において、小生の三十数年に及ぶ開業医の生涯研修の実績が認められ「菊地記念メダル」を製作して頂きました。

(おめでとつ) ございます)





41白鳥 武 機関誌を毎号送って頂きありがとうございます。総会の様子や会員の動静を知ることができ感謝してきました。喜寿を迎えそろそろ会報の送付を遠慮し、経費削減に役立てたいと思います。なお、会費未納者には一律に送らない方針も一策かと思えます。

(喜寿はまだまだお若い年齢です。会報を楽しみにして読んでください) 41金沢光男 奥紀子さん(52期・関西同窓会)のお手紙を拝見して会報66号を開きました。昭和17年春から60年になります。目に見えない縁が同窓の仲間によって繋がれていることに感謝しています。

私は現在新潟にいますが、こちらには何人ぐらいい同窓生がいるのでしょうか。(新潟県在住者は会員名簿では現在8人です)

43梅田 實 この十月(平成13年)に家内を亡くしました。今更ながら死ぬという事は取り返しのつかないことだと感じています。66号の「同窓会の歩み」、小生の全く知らない播磨期の話に興味深く読みました。ご出席の横山さんは私の一年先輩で、ゲートルを巻きクラスを指導されていた姿を思い出しました。また、牧内さんは同じ町内で、ふっくらした頬の少年で元気が良かったことを思い出しました。ところが写真を見てもお二人がどちらなのか見当がつかず、往時茫茫です。会費はボケ防止のため毎年一年分を送ります。

43小林朝衛 4年前にスポーツの帰りに土手で転び、腰椎を骨折しまだコルセットを外せない状態で総会にも出席できない状態です。

最近、突然同期の上野敏雄氏が他界し、残念です。現在、リハビリに励んでおり、会報を楽しみにしています。

47上野平八郎 腕白な孫どもに囲まれ楽しく暮らしています。80歳以上の会員の会費無料はヒット。もう一歩進めて、70歳以上の会員は半額と言う案はいかが。幹事の皆様、ご苦労さま、協力は惜しみません。

47島津虔一 会報、いつも楽しく読ませてもらっています。編集スタッフの苦勞を察しています。私は日本キリスト教団の牧師として、平成13年の四月から富里教会という小さな教会に勤めています。健康が許されれば80歳まで現役でありたいと思っています。

48小木曾誠 66号、良くできています。昔、少々関係したものとして賛辞をメッセージとして送りま

す。当時から編集長はプロ中のプロでした。会員の評判も良く、喜んでいきます。

50金井忠雄 50期卒業生は母校を出てから半世紀。五十年を記念して関東同窓会に集う人たちが会をやる計画が進行中。盛大になるよう頑張ろう。

50竹内啓爾 会報をいつも楽しく拝読しています。会費は次の通り納入してあります。精査の上、記載していただければ幸いです。

(平成12年1月24日振込1万円平成23年128年までの会費)

(注)事務局から年会費を定期的に振り込んでいただき感謝しています。念のためですが、5年分ずつ振り込んで頂いていますの

で、事務局のデータでは平成26年まで納入済みとしています。(17、21、22、26)

51蒲生卓磨 農業生物資源研究所で退官後JICAバキスタンに二年八ヵ月、食品総合研究所に二年半勤務、今は財農業技術協会常務理事として毎日通勤しています。

51内久根孝一「子供たちに暮を！」運動を展開しています。「脳力」開発に お孫さんをご紹介えたら幸いです。

53甲田廣行 今年末(13年)をもって大阪へ転居します。関東同窓会を退会します。これまでお世話になりました。ありがとうございます。ますますの発展を祈ります。(注) 関西同窓会のご活躍を祈ります

53増田隅雄 リタイア後の夫婦での生活を楽しみにしていましたが、残念ながら早速、老老介護の日々に明け暮れています。皆さん、奥様をお大事に。

53堀内忠久 川村吾蔵「大東亜群像」を同窓会館で展示・保管を1百周年記念で先輩の川村吾蔵(彫刻家)の作品を觀賞し、また飯沼信子著「川村吾蔵の生涯」を読んで、過日靖国神社の遊就館に行ったところ、展示されていませんでした。係に尋ねると親切に収蔵庫に案内され觀賞できました。この像は時代背景まで写し取ったかのように、他の作品にはない緊張感あふれる秀作と感じました。

このまま作品を埋もらせておくのはあまりに惜しい。芸術作品として多くの人に觀賞してもらいたいが、現今の靖国問題の論調や、寄贈を受けた本人が敢えて毀損した事を考えると、同神社での展示は恐らく不可

能と思います。そこで、同窓会で作品を譲り受けるか借りるなどして、展示・保管することを切望します。

53山本農夫彦 CD名簿送っていただきありがとうございます。大変よくできております。(他に数名の方からCDのお便りをいただきました。まだ余部がありますので、必要な方は事務局にフ

ックスをください) 54田村 朗 66号7ページ 年会費及び運営基金の納入者氏名で「田村朗」の「朗」が「明」になっていた。原本確認の上、訂正を。 57竹内 昭 66号7ページ 運営基金拠出者名簿に「57期 竹内明」とありましたが「竹内昭」の間違

いでは、お調べを。(編集部から) 田村様、竹内様、大変申し訳ありません。ご指摘の通りですので、謹んで訂正させていただきます。

59有賀勝雄 会報66号で会員短信用に59期の方が5名も寄稿され、40回総会が初参加ながら楽しい一日であったことなどが記されてお

り、参加を呼びかけた労苦が報われたと思います。また、パソコン募金の目標突破、年会費の納入状況等底力を見た感じがします。実行委員期ではありませんが、41回総会にも多くの同期諸兄弟が集い旧交を温められればと念じています。

60川上知行 同期の大久保利夫君が母校で国語の先生をしているというので、先日上田に行った折、授業参観してきました。学生時代、硬派で鳴らした面影が色濃く残っており、鬼の「大久保」と生徒から恐れられているが、見事なまでの教科指導のみならず、さまざま

相談事にも親身にアドバイスを与えているため、生徒の信頼も絶大。今時このような教師がいる事は驚きでもあり、安心もしました。ちなみに母校の国語のレベルは県下でもトップ。しかし全体では残念ながら名門復活にはまだ道は遠いようです。

64小松正佳 40回総会に初参加し、人とのつながりが広がったことを嬉しく思っています。64期生は22名参加しました。顔を覚えていたものは多くはありませんでしたが、同窓という絆を今になって分かりました。もう一つ、高校1年の時の英語の先生に総会参加のことを手紙に書いたところ、大変喜んで返事を頂きました。今後もしよろしく願います。

69清水龍夫 会報をとんでも楽しみにしています。なかなか皆さんにお会いすることはできませんが、紙面を通してご活躍の様子を知ることが、我がことのように励まされます。小生は学校関係の仕事をしています。残された十年余、教育界のために尽くしたいと肝に銘じています。

76小林忠利(66号に) 自分の近況が載っていたので、びっくりしました。

88佐藤陽子 関東にはたくさん同窓生の方々がいらつしやるのだなあと、上田を離れて12年経つ今になって、懐かしくもまた心強くも感じました。と同時に、病院という大勢の方が行き交う場所に勤務していて、いつ同窓生、諸先輩にお会いするかわかりません。その時に恥ずかしく

ないよう、えりを正して誠実に仕事をしなければと、気の引き締まる思いにもなりました。

追悼

神野相談役のご逝去を悼む

相談役 小林郷司 (40期)

関東同窓会第8代会長昭和59年(62年)としてご活躍され、筆頭相談役であられた神野勝男氏(36期)が4月12日、病のため亡くられました。

神野先輩は、亡き矢島五郎先輩の後を継いで会長になられ、同窓会報を有料制にして会の財政の健全化を図るとともに、同窓会館の建設を目指す運営基金を募るといふ画期的な方針を採られ、関東同窓会の発展に大変な貢献をなさいました。同窓会報はその後、改めて会員全員への配布に切り替えられましたが、運営基金はその後も継続され、現在では1126万円(14年3月末決算)の

大台に達し、亡き先輩のご遺志は、実現に向け強力に具体化されつつあります。いま、先輩のご訃報に接し、悲嘆に暮れるとともに、心からご冥福を祈念申し上げます。

当日は斎藤、荒木両先生も出席される。「こんな会は二度と開けない」とパーティは懇談中心となる。でも、校歌、ふるさと(兎追い)、仰げば尊し、は歌うつもりである。

記念写真も、名簿も仲間の協力で実現した。卒業以来引きこもっている仲間をどれだけ引き出せたか自信はない。でも今回の会で生まれた一種のネットワークは我々にとって貴重な財産になると思っている。(14.5.13記)

50期

小林 宏

(元朝日新聞記者、法政大学講師)



リレー随想

50期は、今年卒業50周年を迎える。それを記念して、高輪プリンスで5月24日盛大なパーティを開く。現在100人近くが集まる予定である。

昭和27年、古城の門を後にしてから早半世紀。誠に光陰は矢の如し。70歳を直前にして、仲間から「信州では2年に1回同期会を開いているが、関東地区で節目の年に皆で集まったらどうか」の声が生まれた。10人の幹事・発起人が決まり、実行委員を含めて30人の体制ができた。信州での大会と重ならないよう、出席者は関東在住者に限ることにして約190人に案内状を発送。それだけでなく、幹事、実行委員が電話作戦を行った。「みんな集まるから出て来いや」という調子である。

反響は大きかった。「当日を楽しみにしている」「懐かしい顔、卒業以来会っていない顔に会えるのは嬉しい」という返事。

約60人の欠席者は、用事とぶつかった者もいるが、やはり寄る年波か闘病中が多い。その中で「闘病中だががんばって出席する」と書いてきた仲間がいる。話を伝え聞いて、遠く北海道から、信州から、関西から駆けつける仲間もいる。北海道のN君は中学の時紅顔の美少年であった。今どんな顔になっているか。

会場のホテルは野球部の後輩窪田氏が全面的に協力してくれた。しかし、みんなの熱意から40人収容の二次会場は狭いのではと心配している。

平成13年度 卒業生 及び過年度生 進路状況

上田高校進路指導室 関 秀雄先生

母校便り

昨年に比べ、現役の国公立が22人も減少(ただし東大は4名で、長野・深志・佐久長聖の次でした)、その代わり私大が伸びています。国公立に合格しても入学せず、首都圏の大手私大に入学するケースが文系学部で目立ちました。総じて生徒の希望は難関ねらいが目立ち、浪人が今春も130余名、また1浪で合格したものの満足せず2浪以上する者が30名ほど出ました。(県内の予備校は軒並み伸びています) 週休2日の実施に伴って学力が低下しないよう、校内であれこれ検討中です。同窓会のお力をお借りすることもあろうかと思いますが、母校のためなにとぞよろしく申し上げます。

国立 計	117	上越教育	1	都留文科	1	神奈川	8	文教	6	立命館	13	専修・各種 計	22
北海道	1	富山	3	静岡県立	4	関東学院	2	武蔵工業	8	近畿	3	山梨県立宝石美術	1
弘前	2	金沢	4	私立 計	596	国際医療福祉	2	武蔵野美術	1	京都産業	6	長野赤十字看護	3
東北	3	信州	22	明治	34	白百合女子	2	武蔵野音楽	1	京都女子	2	国立長野病院高看	1
山形	3	岐阜	2	法政	31	上智	6	明治学院	6	関西	3	松本医師会準看	1
福島	1	静岡	2	立教	12	洗足学園	1	明星	3	関西学院	3	長野医療技術	1
茨城	3	愛知教育	2	早稲田	32	成蹊	9	北里	9	兵庫医科	1	ハリウッド美容	2
筑波	4	名古屋	5	慶應	10	成城	4	杏林	2	その他の学校	41	日本児童教育	1
宇都宮	2	京都	3	中央	38	女子栄養	2	昭和	2	国公立短大 計	8	上田情報ビジネス	1
群馬	8	大阪		日本	41	芝浦工業	14	帝京	16	長野県短期	5	北里大学保健衛生	1
埼玉	7	神戸	1	青山学院	18	昭和女子	2	東京慈恵会医科	1	信大医療技術短大	2	国際製菓	1
千葉	4	大阪外国語	1	東洋	18	多摩美術	1	藤田保健衛生	2	山梨県立女子短大	1	国際文化理容美容	1
お茶の水女子	3	奈良女子	1	専修	13	大東文化	4	東海	11	私立短大 計	11	東京モード学園	1
電気通信	2	琉球	1	亜細亜	2	獨協	8	北海道医療科学	4	明治大学短期	1	昭和医療技術	2
東京	4	公立 計	120	大妻女子	7	津田塾	4	昭和薬科	2	青山学院大学短期	1	長野医療衛生	1
一橋		はこだて未来	1	桜美林	2	東京家政	5	明治薬科	4	女子栄養大学短大	1	群馬パース看護	1
東京外国語	1	東京都立	3	学習院	8	東京女子	1	東北薬科	2	共栄学園短期	1	桑沢デザイン	1
東京学芸	2	都立保健科学	1	共立女子	2	東京電気	10	東京薬科	4	桜美林大学短期	1	防衛大学校	2
東京工業	2	横浜市立	1	工学院	8	東京農業	4	新潟薬科	2	聖母女子短期	1	就職 計	2
東京水産	2	高崎経済	4	國學院	6	東京理科	26	東邦	4	東京農業大学短期	1	国家公務員初級	1
東京農工	2	長野県看護	3	駒澤	5	帝京平成	2	城西	3	帝京平成大学短期	1	航空自衛隊防府	1
横浜国立	8	前橋工科	1	国立音楽	2	千葉工業	6	北陸	1	青葉学園短期	1		
新潟	5	山梨県立看護	1	国士館	6	日本女子	4	同志社	8	埼玉医科大学短大	2		